

自己評価・学校関係者評価表（令和3年度）

岸和田いずみ幼稚園

1、本園の教育目標

心身共に健康な子どもを育てる

- ・ 自分の思いや考えが表現できる子ども
- ・ 友達と仲良く遊べる子ども
- ・ 根気よく頑張る子ども
- ・ 相手を思いやるやさしい子ども

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・ 指導計画が教育要領や教育理念、子どもの実態に即しているかを把握し、教職員の共通理解をはかり、教育の質を高める。
- ・ 社会のニーズを意識し、確認していくことで、幼稚園が今後求められている役割を明確にしていく。

3、評価項目の達成及び取組状況

教育項目	評価	取組状況
良好な人間関係が築けるように、多様な学年に対して、保育内容を吟味し、工夫していく。	B	・相手を思いやりほめたりする行動を増やした。 ・教師が間に入り、お互いの話を聞き取り、気持ちが共有できるように手助けをしてきた。 ・感染拡大の防止に努めることで、子ども達の行動する範囲や保育内容に制限がかかり、教職員も保育の指導に苦慮した。今後は状況に応じてもっと柔軟に、保育環境を整え、具体的な保育内容を工夫していく。
感染症に対する防止策の整備を行う 感染拡大防止の為に、園児の年齢に応じた工夫を行う	A	・異クラスや異学年の交流の時間を控えた。学年や全体の行事を各クラス単位や一斉放送で行った。 ・感染者の発症に応じて即時一斉降園や休園措置、学級閉鎖の方法を取り入れた。 ・園児や教職員の手洗いの実施や、園内外の消毒や消毒薬の設置等を行い、衛生管理に努めてきた。 ・手洗いの消毒液の使用できる園児の確認に努めた。
施設内の環境整備としてトイレの改修を行う	A	・本館（現在の年中組の棟）のトイレの改修を行う。室内灯がLEDになり明るくなった。床は湿式から乾式となり、便座も温式になった。環境にも優しい空間が提供できた。 ・間仕切りの空間を広く取り、教職員も園児の介助が行いやすくなった。 ・扉の色やデザインに工夫を凝らし、子ども達が気持ちよくすすんでトイレに行ける、明るく見た目も楽しい空間を提供している。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

コロナウイルスの感染拡大により行事の縮小や延期が余儀なくされた。令和3年12月からは園児や教職員に感染が広がり、休園や学級閉鎖が相次いだ。コロナウイルスの感染を不安に思う家庭の欠席が増加した。一斉降園や学級閉鎖などの園の運営方法に関して多くの保護者に協力を依頼し、子ども達の安全や保育活動を維持することができた。また園専用のアプリを導入し、園児の登降園の確認を行ったり、保護者への連絡の配信などを行い、保護者との情報共有に努めてきた。

教師が、競争できる遊び(ゲームや、縄跳び、コマ回し等のスキルを必要とする遊び)を子ども達に提示し、環境を工夫し励ましの言葉をかけたことで、遊びへの意欲を持ち、人との関わりを育むことができた。何度も挑戦した経験を通し、コツを友達に教えたりする等し、友達との関わりが育った。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
自分の気持ちや考えを表現できる力を育てることで、良好な人間関係を培う	<p>身体や言葉で自分の気持ちを表現する喜びを感じさせ、相手と関わりたいと思う気持ちを高めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆の前で踊ったり歌ったりし、発表の経験を重ねていく。 ・言葉遊び等で文字に興味を持たせ、伝え合う楽しさを味わわせ、コミュニケーション力を高める。 ・自分達で考えた話を、自分の言葉で発表する。友達から拍手をもらうことで、互いに認め合い喜びを感じさせる。
アレルギー食を提供している園児に教職員が給食を提供する場合、取り違えることがないように、細心の注意を払い提供する。また、園児同士が食事中に相手の給食を食べ間違えることのないように、	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー食の提供の方法は次の通りである。給食センターが記載したメニュー表を園と保護者が情報共有する。給食センターは園児名と提供食の内容を明記したシールを個別に容器に貼って、園に届けている。教職員はこのシールを確認して園児に提供する。 ☆二人1組で確認する。☆園児の名前を声を出して読み確認する。☆給食センターが記載したメニューに変更や間違いがないか、記載物を声を出して読み、目視にて実際の内容を確認する。
BCP(事業継続計画)を意識した、保育体制を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の感染拡大や濃厚接触者が発生し休園を余儀なくされた。「防災マニュアル」や「危機管理マニュアル」に加えてこれら以外の災害や緊急事態の対応を決めておく事で園の継続や、早期の復旧に繋げることが重要であると考える。 ・想定されるリスクや、何を守るべきかの優先順位などの考え方を明らかにし、具体的に取り組む内容を確認しておく。

6、学校関係者の評価

特に指導すべきことはなく、妥当であると認められる

7、財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。